

CBDCフォーラム発表資料

会津地域の地域通貨から見るCBDC社会実装への課題

2024.3.27

TIS株式会社

DXビジネスユニット DX R & D部

DX営業ユニット

テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント
2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成
3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ
4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲
5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」

テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント

2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成

3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ

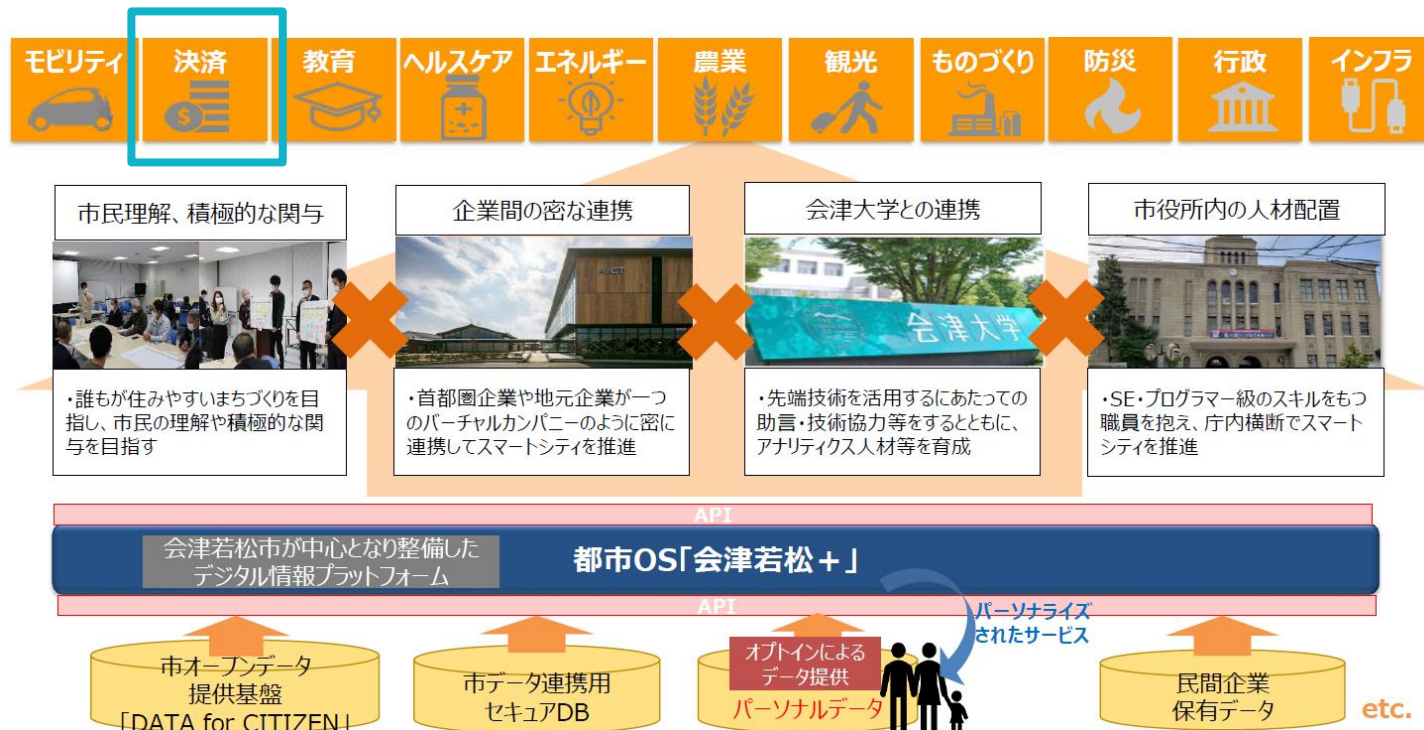
4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲

5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」

スマートシティ 会津若松の全体概要

会津若松市では、様々な分野でのICTを活用と、都市OSを中核に、**市民のオプトインを前提としたデータの積極活用によるサービス提供**が重要であると捉えている。

加えて、**企業の集積、大学との連携、市民理解の促進**などソフト面からのアプローチにも注力している。



「都市への集中・地方の衰退」社会課題解決と事業の両立をめざす

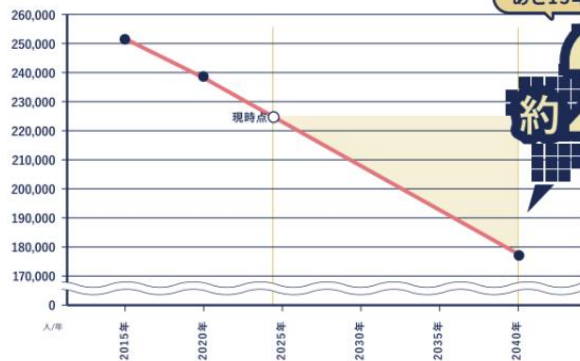
POPULATION

会津地域の想定人口減少

会津コインでは、今 会津で起きている問題に向き合っていきたいと考えています。

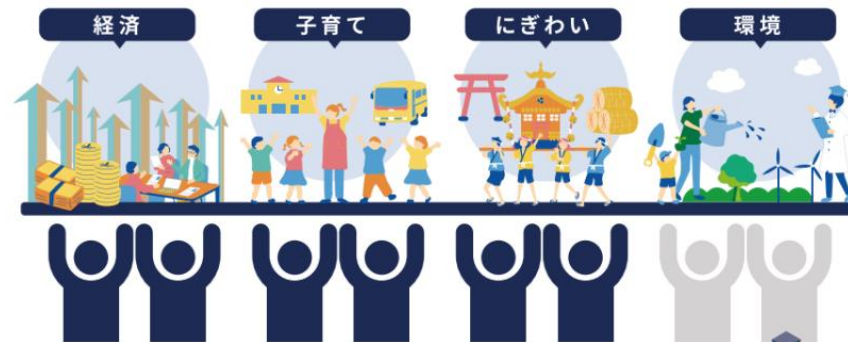


「人生100年時代 会津地域自治体広域連携指針」会津地域の人口推計より作成



2020年から2040年へ会津地域の想定人口減少

近年毎年人口減少が続いており、現状のまま人口動態が進んだ場合、2040年には18万人を切ってしまう。



会津地域の人口がこのまま減ると...

経済や道路、電気などの生活インフラ、お祭りや食といった文化は維持できず、まちなかのにぎわいも失われてしまいます。





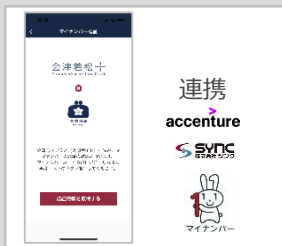
会津財布ホーム画面



搭載サービス数
(2024.1時点)

11

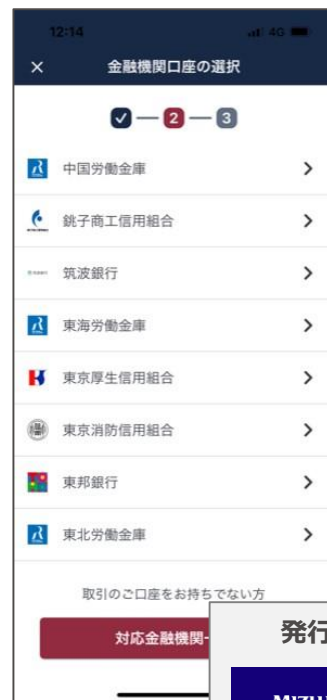
都市OS連携
マイナンバー認証



情報配信プラットフォーム
Aizu Days



観光サービス連携
Visitory



会津コインは、発行者は株式会社みずほ銀行、企画は(一社)AiCTコンソーシアム、アプリケーション提供はTIS株式会社です。

発行

MIZUHO

会津コイン
XJTB COIN

会津若松市
プレミアムポイント
購入申込が始まります!

申し込みから
利用までの完全ガイド
保存版

申込期間 令和5年11月15日水～11月22日水

プレミアム率
25%
**10,000円を
12,500円分が買える**

発行冊数 **4万セット／総額5億円**

利用可能店舗は徐々に
拡大中。
取扱い店舗は福井香、
高松管轄は
専用ホームページで
ご確認ください。

購入対象 会津若松市内にお住まいの方

イイト内訳
地元専用ポイント 各**50%** (12,500円のうち
全店共通ポイント 6,250円ずつ)

購入限度 **お1人2セットまで** (申込多数の場合は抽選となります。)
会津若松市内在住家族の代理購入として申込者本人を含めて4人分まで購入可能(最大8セット)。

申込方法 スマートフォンにアプリ「会津財布」をダウンロードし、
さらに「会津コイン」の設定が必要です。
お早目の準備をお願いします。

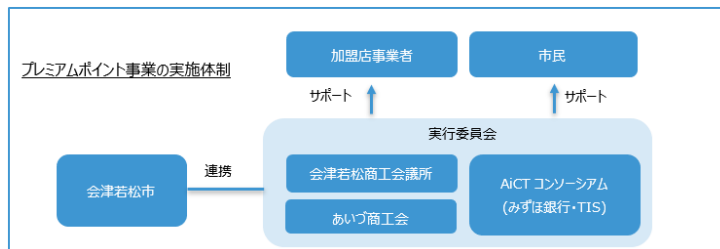
詳しくは中面を
ご覧ください

購入期間 令和5年12月1日(金)～12月15日(金)

利用期間 令和5年12月1日(金)～令和6年2月29日(木)



左から みずほ銀行 柿原部長/AiCTコンソーシアム 海老原代表理事/会津若松市 室井市長
/AiCTコンソーシアム(TIS) 岡山理事/TIS 中村GM



会津コインをインフラとしたプレミアムポイント事業

会津コイン基本機能



ポイント管理 (マルチバリュー)



クーポン管理



共通的な店舗インフラ

地域通貨共通QRコード

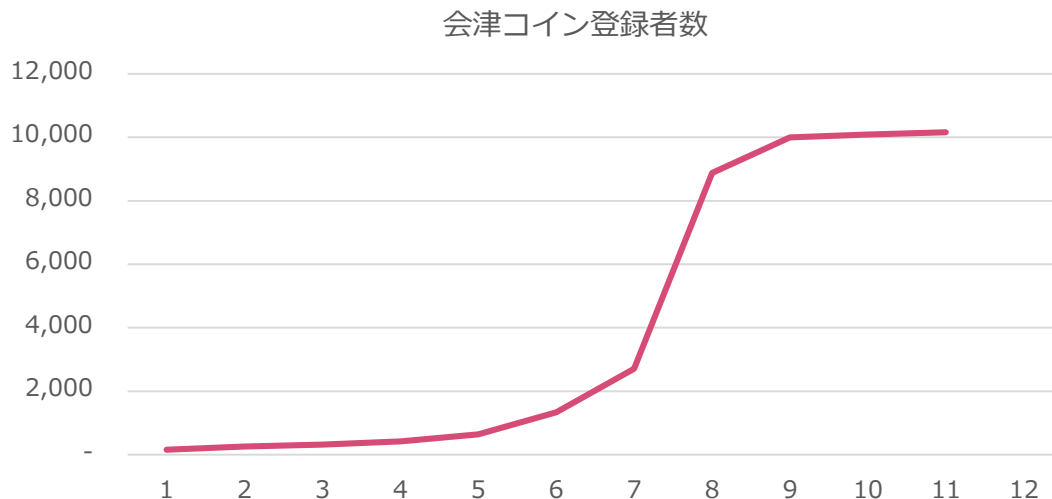
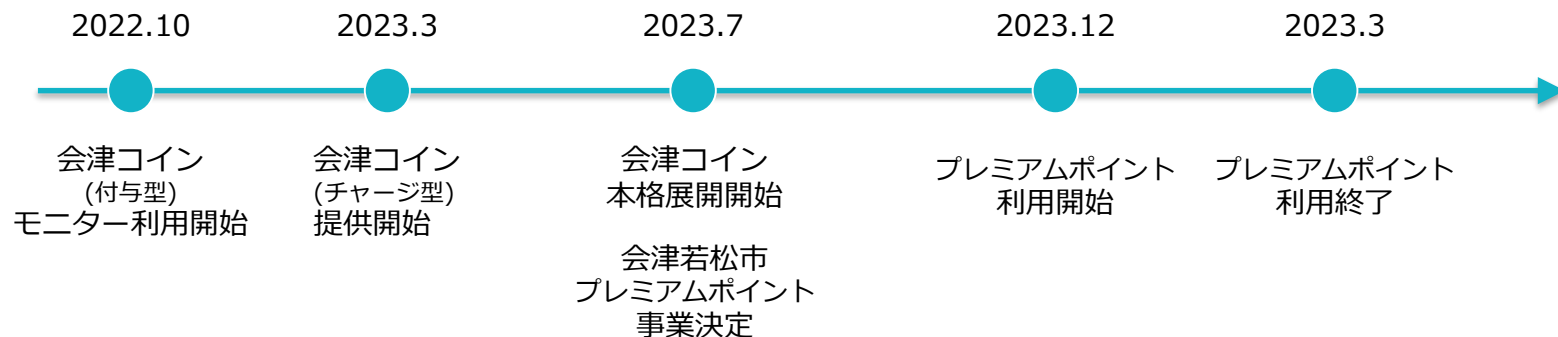
会津コイン

プレミアムポイント

各種クーポン



会津コインの足跡



- フリック入力ができない
 - パスワードを覚えられない、思い出せない
 - ログインって何？
 - 会津コインとプレミアムポイントの違いが分からない
 - 応募の仕方、購入の仕方を教えてほしい
-
- 会津財布アプリのアカウント情報と金融機関の登録情報が一致しない
 - 残高の見方がわからない

行政による市民普及サービスを載せるということ

サポートブース、コールセンターそれぞれで1千名を超えるユーザをサポート。



新聞折込チラシ



スーパー店頭でのブース



銀行店頭でのブース

テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント

2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成

3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ

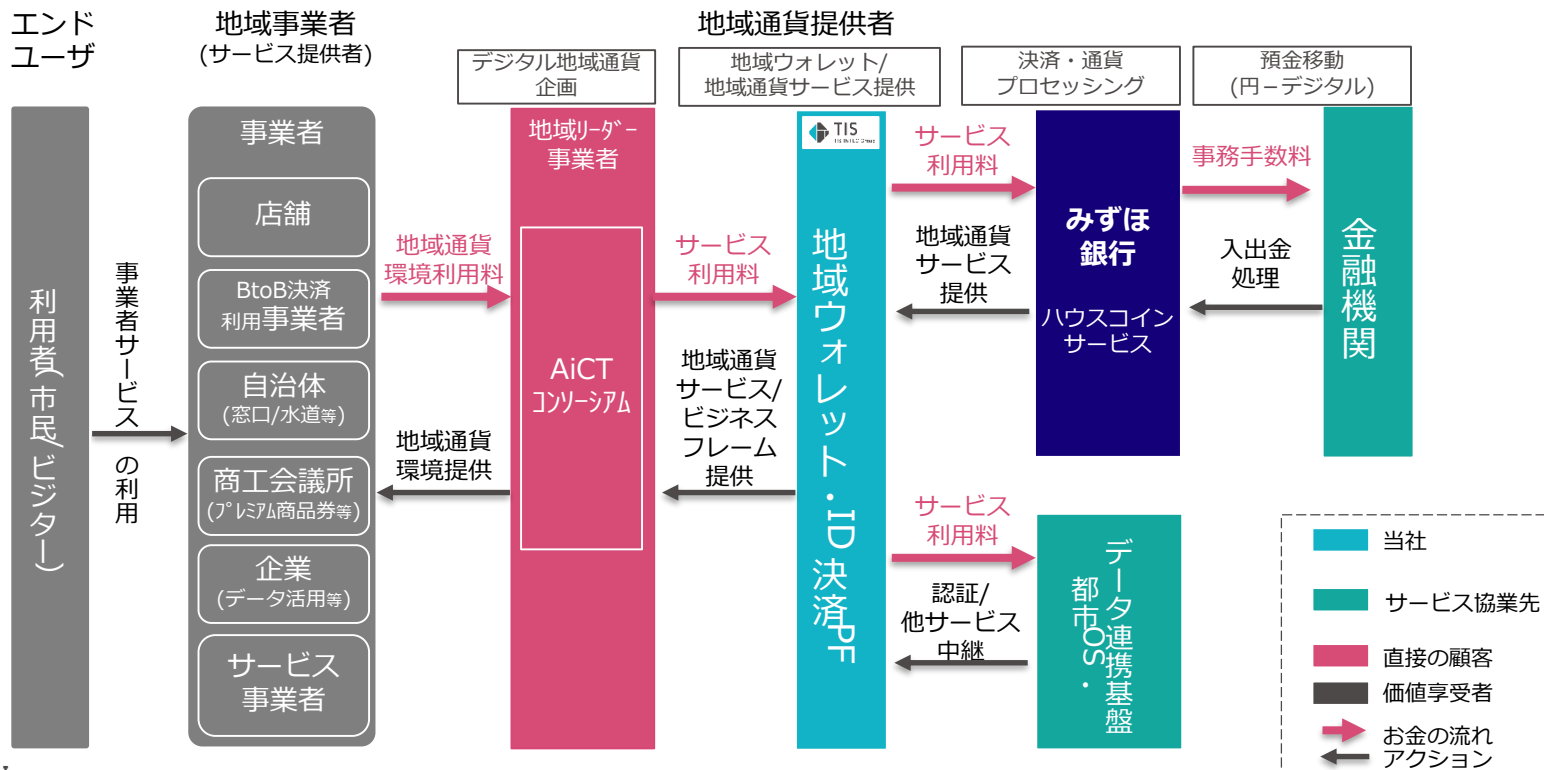
4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲

5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」



デジタル地域通貨“会津コイン”のビジネススキーム

BtoC民間サービスとして“地域ウォレット”や“地域通貨”サービスを提供。
自治体や国がおこなう、スマートシティや消費喚起施策などと連携しながら展開。



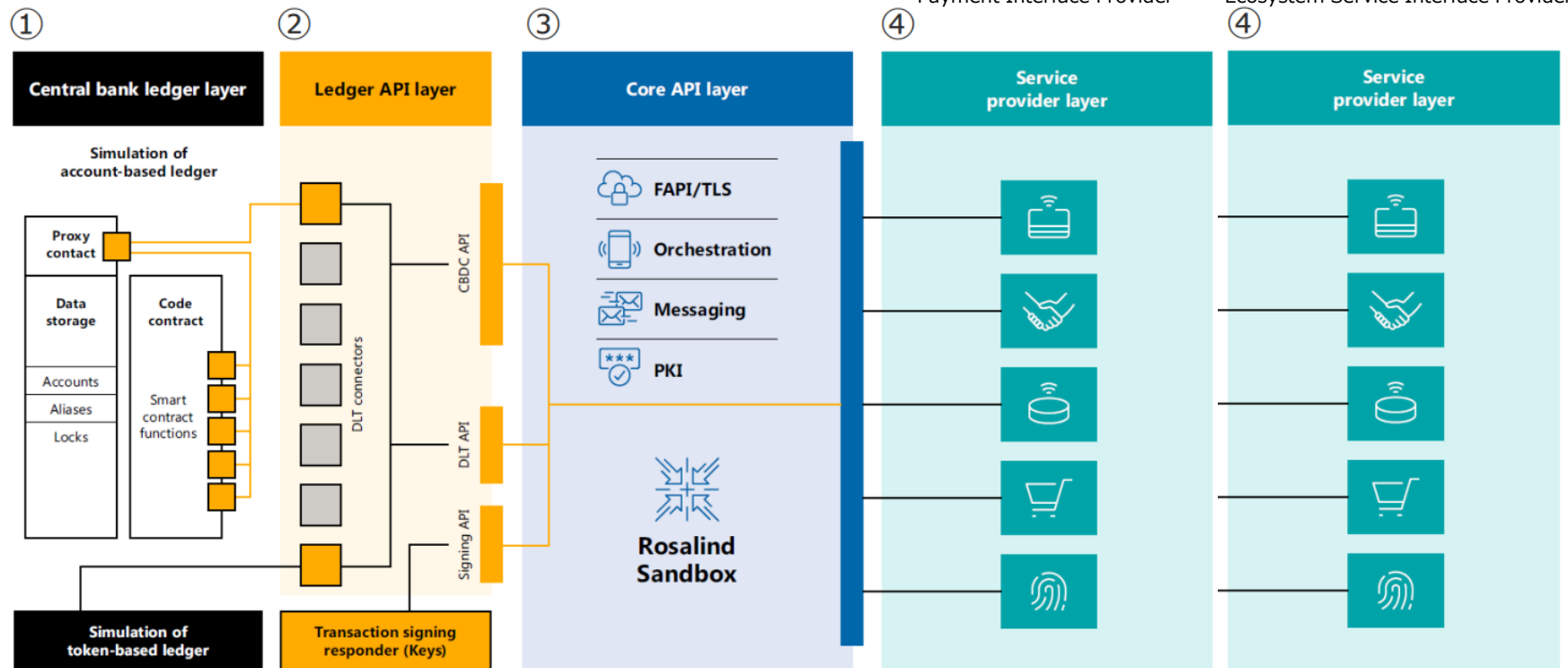
PJ Rosalindのアーキテクチャ「4つのレイヤ+1」

PIP

Payment Interface Provider

ESIP

Ecosystem Service Interface Provider

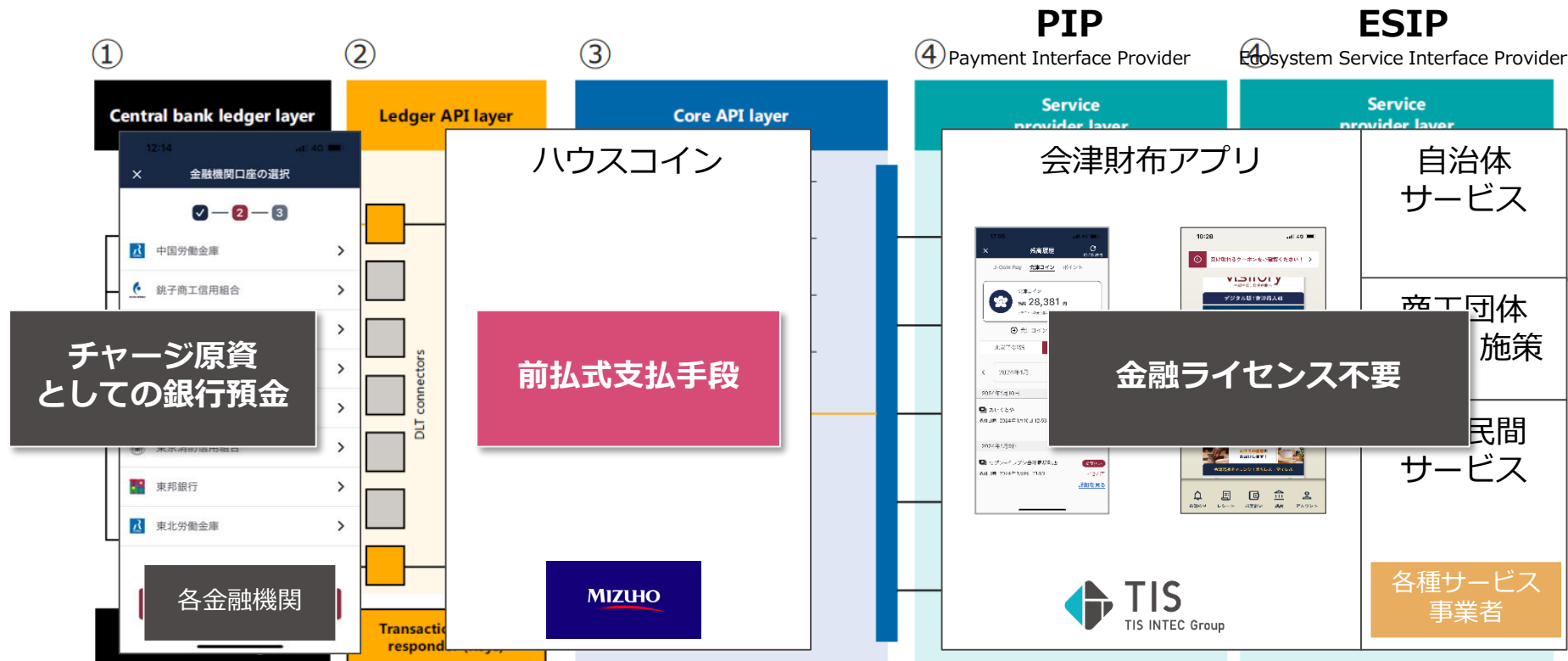


会津コインスキームレイヤーの投影

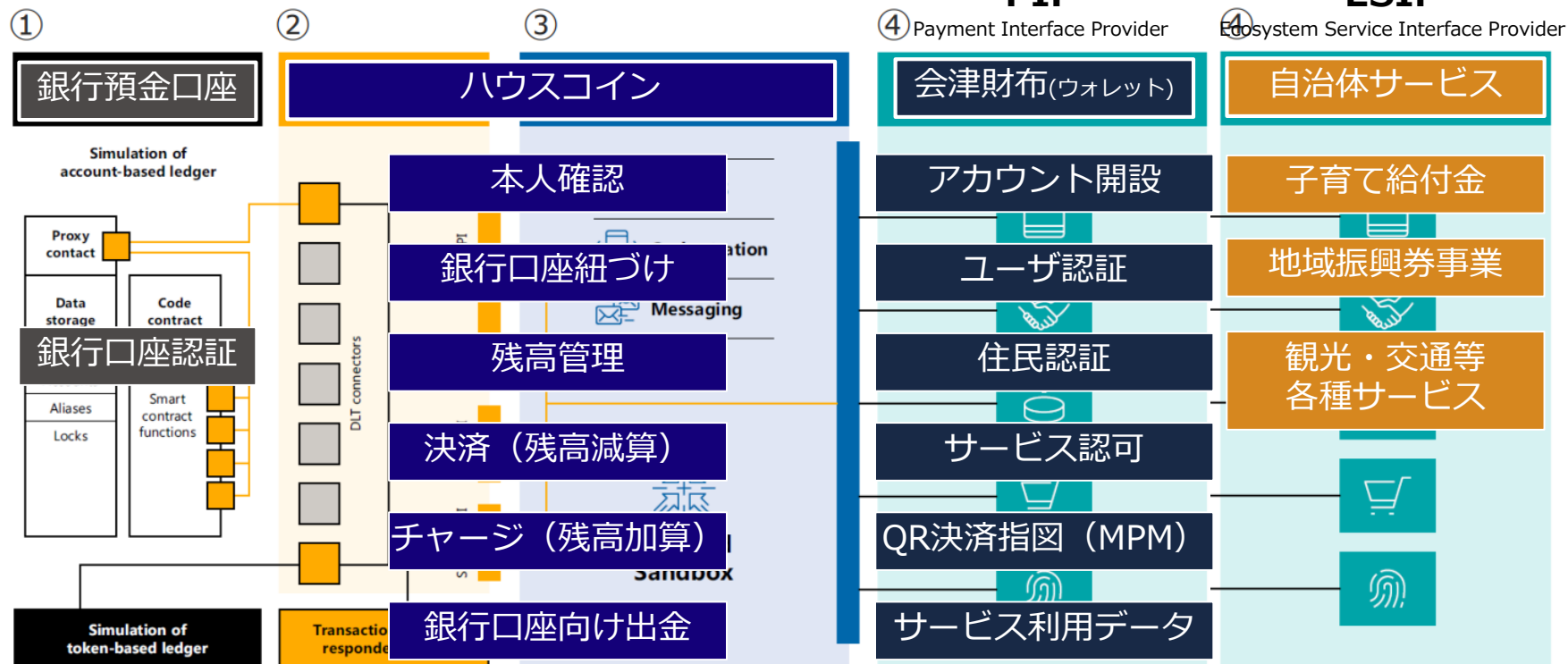


(出所) BIS Innovation Hub 「Project Rosalind final report」

会津コインスキームレイヤーの投影



(出所) BIS Innovation Hub 「Project Rosalind final report」



(出所) BIS Innovation Hub 「Project Rosalind final report」

テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント

2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成

3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ

4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲

5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」

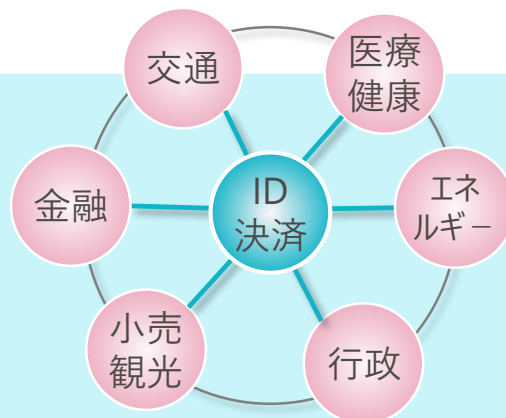
スマートシティ会津若松から、地域ウォレット・地域通貨をはじめとしたデジタルソーシャルサービスを創出。三方よしの地域をつくる。

地域ウォレット



生活を楽しむサービスの入口

地域通貨をはじめクーポンや情報サービス、マイナンバーや都市OSとの連携など、行政や民間サービスをここから利用できる



データ活用サービス



データを基に購買行動をつくる

集客から経営改善まで

購買行動から経営を支援する

デジタル地域通貨



地域にお金とデータを残し、地域循環と活性化を促す地域キャッシュレスインフラ



15:24

ログイン

ようこそ、会津財布へ

登録済みの携帯電話番号

ログインパスワード

半角英大文字・小文字・数字を含む8~32文字 (記号可)

ログイン

[パスワードをお忘れですか?](#)

または

新規登録

[法人の方の新規登録はこちら](#)

- SMS+パスワード認証
- ユーザが作成するアカウントIDはなく
携帯番号をキーとする

各種サービスとの連携

地域ウォレット 会津財布



各種サービス
との連携



デジタル地域通貨 会津コイン



都市OS連携 マイナンバー認証



情報配信プラットフォーム Aizu Days



観光サービス連携 Visitory



会津コイン(みずほ銀行ハウスコイン連携)

ウォレットの認証は
「SMS+パスワード」
の2要素認証



会津コイン利用
①属性情報の入力必須

A screenshot of the "アカウント情報登録" (Account Information Registration) screen for Aizu Coin. It shows a progress bar with steps 1, 2, and 3. Step 1 is active, showing fields for "氏名" (Name), "氏名(カナ)" (Name in Kana), "生年月日" (Date of Birth), "性別" (Gender), and "郵便番号" (Postal Code). Each field has a red "必須" (Required) label and a small "X" icon indicating it's a required field.

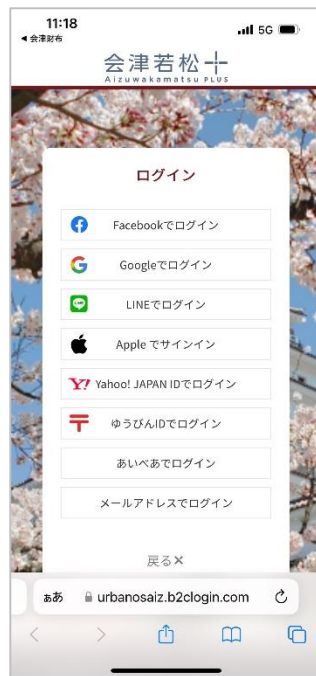
会津コイン利用
②口座登録 &
金融機関認証必須



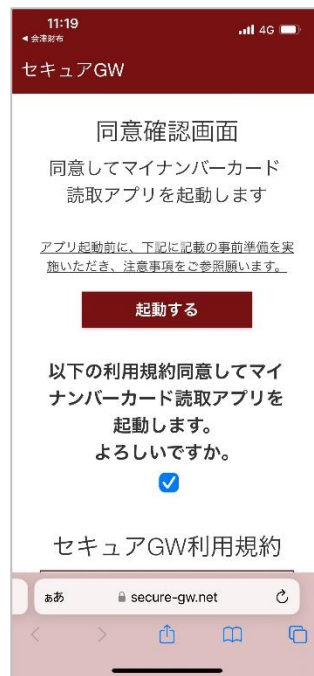
会津コイン
利用可能



都市OSからMNB確認サービスへ



会津若松プラス



セキュアGW



テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

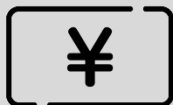
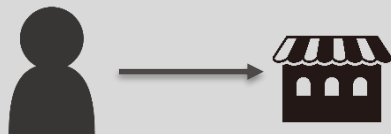
1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント
2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成
3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ
4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲
5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」

サービスレベルに応じた認証



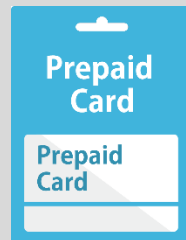
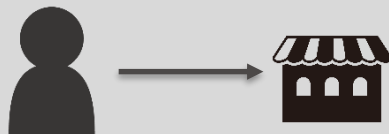
現金とデジタルマネーの特徴

取引の記録なし

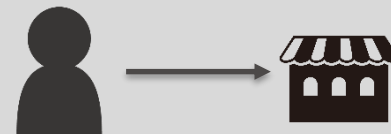


- 匿名性から不正や犯罪に利用されることもある
- 管理、監視されたくないニーズもある

匿名による取引の記録



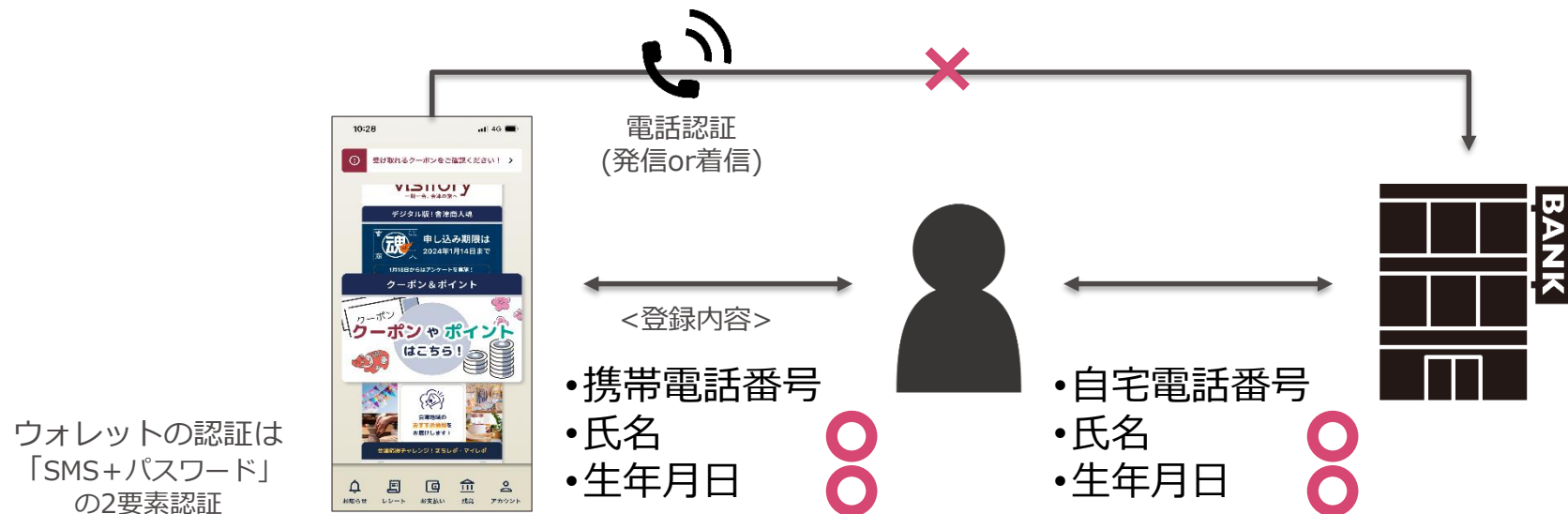
本人情報による取引の記録
サービスを受けられるかの認可



- アカウント情報
- 口座本人確認

- KYC有無で信頼性は変動
- 情報を保護し開示は本人に委ねれば(オプトイン)多様なニーズに応えられる

異なるサービス主体間での本人確認



既存サービスの仕様、データの状態にも
留意する必要がある

「とある事業」での利用者からの問い合わせ状況

問い合わせ件数	連携先サービスに関するもの	割合
70件	26件	<u>37%</u>

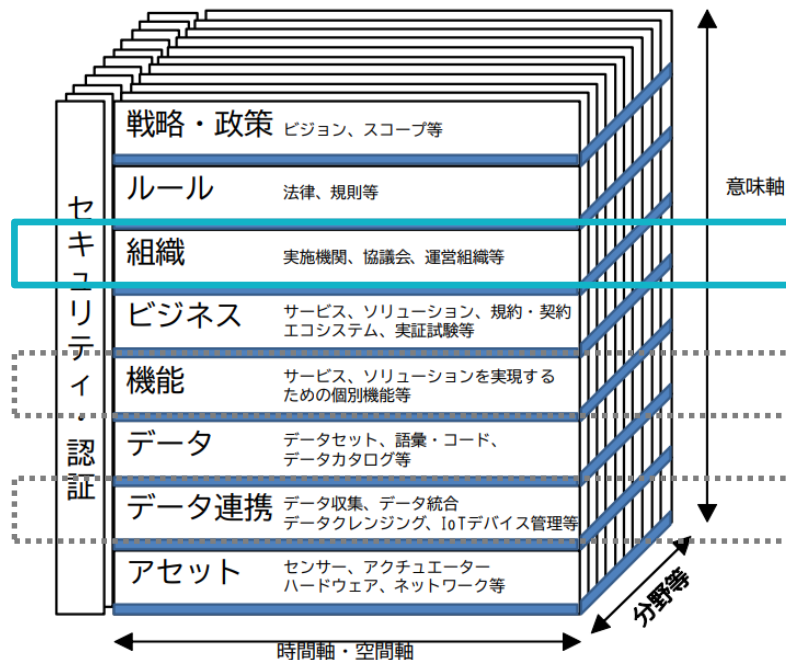
疎結合化が進み、サービス連携
がシームレスになるほど、
利用者は問合せ先を見失う



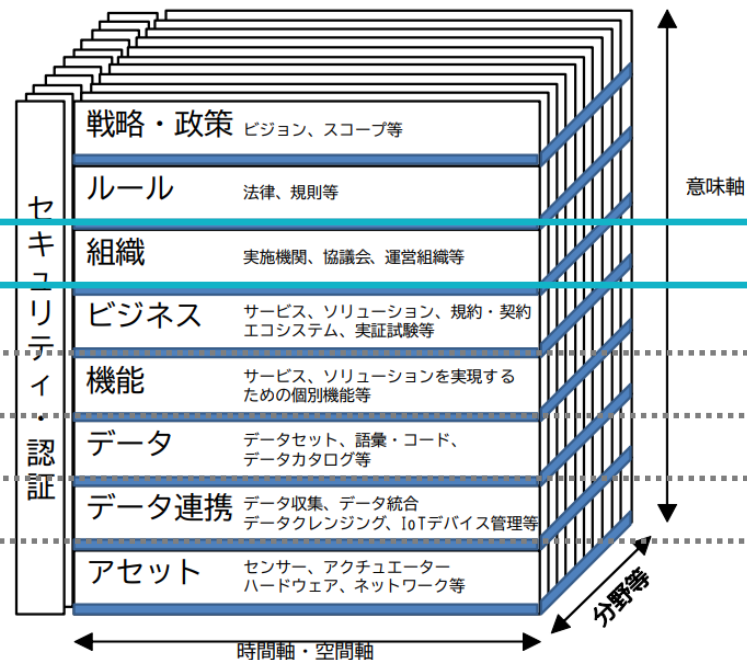
ワンストップ・ワンスオンリー
如何に実現するか

レイヤーや並列に接続するサービス間での連携、一体性

奥行き(分野等)をイメージしやすく表現

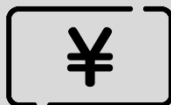
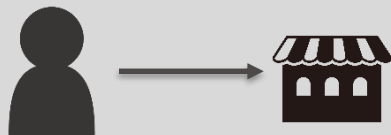


Society 5.0 リファレンスアーキテクチャ (内閣府資料より)



Society 5.0 リファレンスアーキテクチャ (内閣府資料より)

現金・クレジットカード



- ログイン不要
- ATMやクレジットカード利用時のPIN(たった4桁)のみ



- フリック入力ができない
- パスワードを覚えられない、思い出せない
- ログインって何？

サービス連携やサービスレベルに応じた認証は
セキュリティと共にユーザビリティ(人間の能力の限界)
にも留意すべき

テーマ：会津若松市の地域通貨の経験からCBDC社会実装に向けた示唆を得る

1. デジタル地域通貨「会津コイン」とプレミアムポイント
2. 会津デジタル地域通貨基盤のIT、および金融的な構成
3. UIとしての地域ウォレットの具備範囲とオーナーシップ
4. サービスレベル認証と個人情報の利用範囲
5. CBDC活用サービスの1つとしてのデジタルソーシャルサービス「地域ウォレット」

<事例>商店街DX

商店街の歳末イベントを会津財布・会津コインのプラットフォームを使いデジタル化

[illegible]

生成AIも活用し
最適クーポンを配信



ペルソナに応じたクーポンのグループ配信



データを還元
(データは利用者のもの、統計データは地域共有財産)

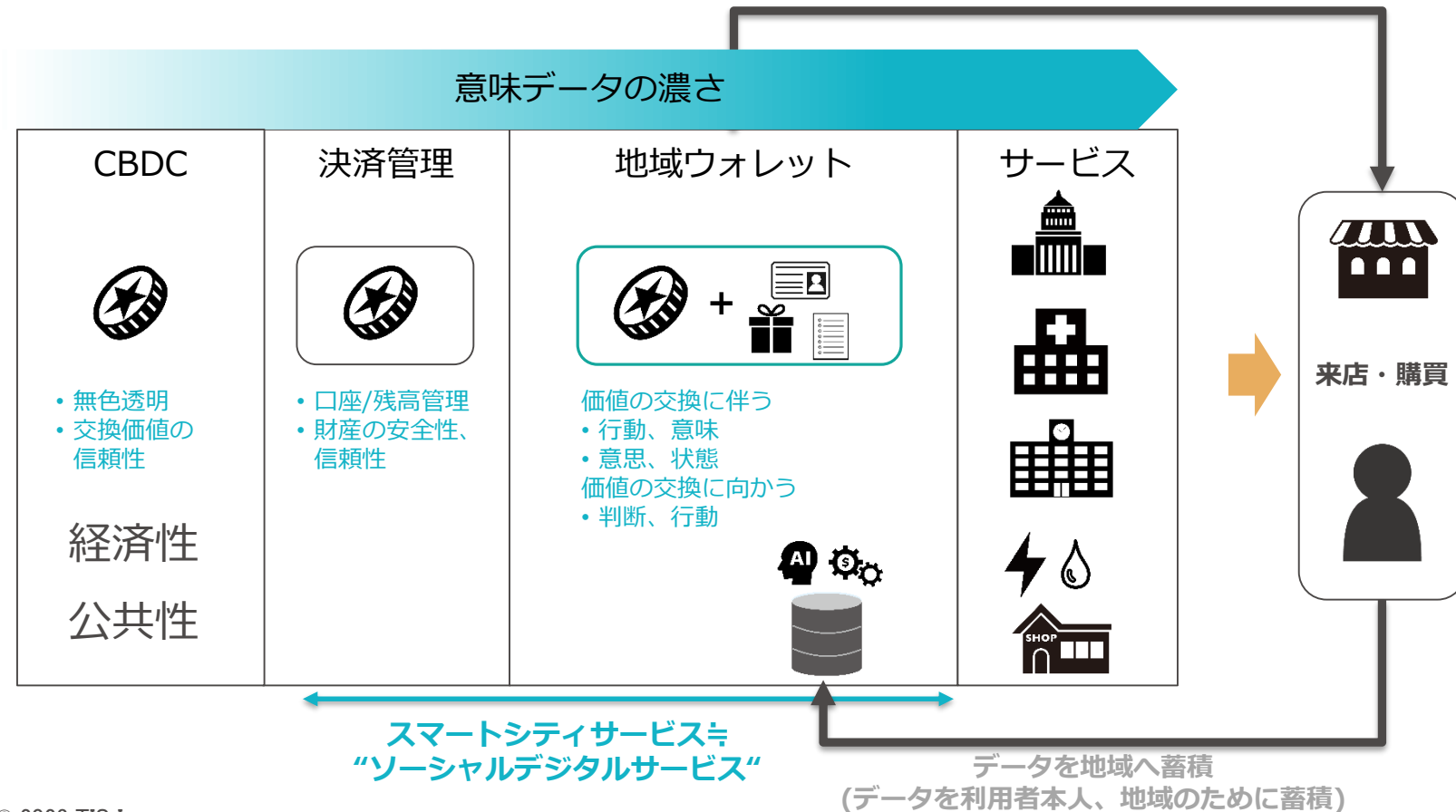
意味データの濃さ



スマートシティサービス≡
“ソーシャルデジタルサービス”

データを地域へ蓄積
(データを利用者本人、地域のために蓄積)

データを還元
(データは利用者のもの、統計データは地域共有財産)



ご清聴ありがとうございました

ITで、社会の願い叶えよう。



<本資料に関するお問い合わせ>

TIS株式会社

DXR&D部

小林慶介 E-Mail : kobayashi.keisuke@tis.co.jp

<本資料の取り扱いに関して>

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。資料の一部あるいは全部について、TIS株式会社から許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。本文記載の社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。